

東寺尾地域ケアプラザは、認知症に関する理解や 認知症支援活動の輪を広げる取り組みをおこなっています。

その取組みのひとつとして、1月22日に東寺尾 **キャラバン・メイト** 連絡会を開催しました。

ケアプラザからは地域の現状や
昨年度の振り返りを伝え、
参加者の方には「活動の輪を広げるには」
というテーマで意見交換をおこなって
いただきました。

皆様からいただいた貴重な意見を活かし、
認知症に関する正しい理解の普及啓発、
また認知症になっても住み慣れた地域で
暮らし続けられる町づくりに
取り組んでいきます。

認知症になっても、
安心して自分のペースで
買い物ができる

いざというときに、
周りの人が気付いて
手を貸してくれる。

地域の仲間と顔を
合わせながら趣味や
好きなことを続けられる。

認知症カフェや
地域のサロンなどで、
仲間と集まり、楽しい時間を
過ごすことができる。

※ **キャラバン・メイト** とは、認知症に関する正しい知識と具体的な対応方法等を
地域住民に伝える講師役を担える方たちのことです。